



第8回

清水みなとまちづくりシンポジウム

－海洋研究開発とみなとまちづくり－



清水港及び周辺は、清水港の立地や駿河湾の自然環境を活かして、海洋に係る研究開発の拠点形成に向けて動き出しています。本シンポジウムでは、これを推進するための課題、市民生活や産業経済にもたらす効果について、みなとまちづくりの観点で考えます。

2025. **2/18** (火) 18:30～20:00



オンライン開催(見逃し配信あり)
参加費無料・事前登録制

事前登録はこちらのURLまたはQRコードからお願いします。シンポジウム終了まで登録できます。

<https://forms.gle/AvvErH9kzNc7mDWp9>



MaOI-PARC



清水港 (提供: 静岡県)

プログラム

- 報告「グランドデザインと海洋研究開発」
- 基調講演「ブルーエコノミーで拓く静岡の未来
－駿河湾・海洋DX研究拠点への取り組み」
- 質疑応答・パネルディスカッション

シンポジウムは、ZOOMを用いたインターネット配信で開催します。
視聴にはインターネットに接続できるPCやスマートフォン等が必要です。
事前登録でいただいた個人情報はシンポジウムに関する連絡以外には使用しません。

主催・問い合わせ先
一般社団法人 清水みなとまちづくり公民連携協議会
TEL: 054-388-9900 HP: <https://shimizuportcity.jp>

基調講演

橋本 正洋 氏



東京工業大学 名誉教授
法政大学大学院政策創造研究科 教授
(一財) マリンオープンイノベーション機構
理事・統括プロデューサー
駿河湾・海洋DX先端拠点化計画※において事業を推進する事業責任者を務める

※駿河湾・海洋DX先端拠点化計画
静岡市、静岡県、静岡理工科大学、静岡大学、東海大学、研究機関、企業等が推進体制を構築し、駿河湾・清水港を活かした海洋DX(海に関するデータ、デジタル技術を用いた技術革新・社会変革)の研究開発拠点形成、海洋DXの大学院修士課程の設置等による人材の育成、海洋関連の新産業創出等を一体的に進めていく。
2024年7月内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に採択された



みんなでひらく みんなにひらく みなとまちしみず

